

第2回手取川渇水情報連絡会を開催しました

手取川ダムの貯水率が回復したため、水利用が通常に戻ります。

手取川流域では7月からの少雨により、手取川ダムの貯水量がこの時期としては過去最低の16.9%（8/27, 0時現在）となりました。

8/29からの降雨により、手取川ダムの貯水率は54.0%（9/2, 8時現在）まで大きく回復しました。

「第2回手取川渇水情報連絡会」を书面開催し、情報共有と今後の対応について確認を行いました。

確認事項

- 手取川ダムの貯水率は54.0%（9/2, 8時現在）に回復し、ほぼ年値（約56%）に近づいたことから、節水に取り組まなくても、当面、水利用に支障が生じるおそれはないことを関係者と情報共有を行い確認した。

以上により、各機関で行っていた自主的な取水調整は終了し、通常の水利用に戻ることになります。



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

副所長（河川） 谷 茂行^{たに しげゆき}、河川管理課長 藤田 和恵^{ふじた かずえ}

TEL：076-264-8800（代表）、076-264-9916（河川管理課直通）

FAX：076-233-9612（共通）